

情報理工学系研究の 最新動向

主催：東京大学大学院情報理工学系研究科 R2P (Research on Research Program on IST)
共催：東京大学ソーシャルICTグローバル・クリエイティブリーダー育成プログラム

日時：2019年3月8日(金) 13:30-17:50 (開場13:00)

場所：東京大学・本郷キャンパス 工学部2号館 4階 241講義室

定員：200名 (参加費無料・事前登録制)

<https://www.gcl.i.u-tokyo.ac.jp/events/20190308-r2p-ist-gcl-symposium/>

【プログラム】

13:30-13:35 開会の辞

石川 正俊 (情報理工学系研究科・研究科長 教授)

13:35-14:15 「領域知識創成のためのビッグデータ活用」

大西 立顕 (情報理工学系研究科 ソーシャルICT研究センター 准教授)

14:15-14:55 「パーソナルデータエコシステムと分散情報銀行」

橋田 浩一 (情報理工学系研究科 ソーシャルICT研究センター 教授)

14:55-15:35 「数理・情報教育研究センターの活動」

斎藤 洋 (数理・情報教育研究センター, 情報理工学系研究科 教授)

15:35-15:50 休憩

15:50-16:30 「『認知的インタラクション』プロジェクトの サービスシミュレータについて」

廣瀬 通孝 (バーチャルリアリティ教育研究センター長,
情報理工学系研究科 教授)

16:30-17:10 「複雑系数理解析の最新動向： 予測技術と組合せ最適化技術を例にして」

合原 一幸 (次世代知能科学研究センター 人間的知能部門長,
ニューロインテリジェンス国際研究機構(IRCN) 主任研究者,
生産技術研究所 教授)

17:10-17:40 「情報セキュリティ教育研究センターについて」

中村 宏 (情報セキュリティ教育研究センター長, 情報理工学系研究科 教授)

17:40-17:50 閉会の辞

松尾 宇泰 (情報理工学系研究科・副研究科長 教授)